



NEWS RELEASE

報道資料

2009年1月14日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ会長ジェームズ・C・モーガンが
3月の年次株主総会で名誉会長に

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq: AMAT、本社: 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は1月13日 (現地時間)、現取締役会会長であるジェームズ・C・モーガンが再選を目指さないことを発表しました。モーガンは31年余りにわたってアプライド マテリアルズの取締役会に名を連ね、うち20年以上会長を務めてきました。モーガンは取締役会の慣行上の定年である70歳を迎えたため、年次株主総会が開かれる2009年3月10日付で会長職を退き、名誉会長となります。取締役会はモーガンの後任として、社長兼 CEO のマイケル・スプリンターを選任する意向です。

モーガンは1976年にアプライド マテリアルズに入社し、1977年から2003年までCEOを務めました。これは、フォーチュン500企業のCEOの任期としては最長の部類に入ります。モーガンの先駆的なビジョンと実践的なリーダーシップの下、アプライド マテリアルズはシリコンバレーの小さな半導体企業から世界をリードするナノマニュファクチャリング企業へと成長を遂げました。

モーガンは次のように述べています。「私はアプライド マテリアルズがまだ若い小企業だった頃にその一員となり、世界で競争できる大企業へ発展するのを後押しできたことをたいへん光栄に思っています。今や当社は半導体、ディスプレイ、サービスソリューションのイノベーションを通じて世界中の人々の暮らしの向上を支えています。当社の事業機会はかつてないほどの広がりを見せ、マイケル・スプリンターの優れたリーダーシップの下、社員一丸となって独自技術の応用範囲をエネルギーや環境の分野にまで拡大しています」

社長兼 CEO マイケル・スプリンターは次のように話しています。「ジム (モーガン) はアプライド マテリアルズの基盤となる価値基準を作り、これを実践してきました。そこから社員や技術イノベーション、グローバルな能力、コミュニティとのふれ合いを重んじる企業風土が育ったのです。日本をはじめアジア市場への参入や、今では世界標準となっている半導体製造技術の実用化をいち早く推進してきた彼は、世界中の経営者の尊敬を集め、ステークホルダーからも感謝されています」

モーガンはその経歴を通じてテクノロジー、ビジネス、社会の分野に長期的な貢献を果たし、政府や企業、教育機関、コミュニティ組織などから数々の賞を受賞しています。1996年には、アメリカ合衆国大統領から国家技術賞（National Medal of Technology）を授与されました。

モーガンは最後に「社員の皆さん、お客様、そして投資家の皆様をはじめとするステークホルダー各位から賜った長年のご支援に深く感謝します」と述べています。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベーティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 1 月 13 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 12 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
社長室：大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831)
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>
